Creative Enzymes®

ネイティブ牛ホスホリパーゼA2

Cat. No. NATE-0583

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ホスホリパーゼA2（PLA2）は、双性イオン性グリセロホスホリピッドのβ-エステル結合を加水分解します。好まれる基質は、ホスファチジルコリン、ホスファチジルエタノールアミン、およびそれらのプラズマロゲン類似体です。ホスファチジルイノシトールとホスファチジルセリンも加水分解されます。PLA2は、完全な細胞の膜中のホスホリピッドに□して積極的に攻□します。PLA2は、ホスホリピッドのsn-2アシル結合を特異的に認識し、触媒的に結合を加水分解してアラキドン酸とリゾホスホリピッドを放出します。
別名	ホスホリパーゼA2; EC 3.1.1.4; 9001-84-7; レシチナーゼA; ホスファチダーゼ; ホスファチジオリパーゼ; ホスホリパーゼA; PLA2; ホスファチジルコリン2-アシルヒドロラーゼ; PLA2s

製品情報

種	ウシ
由来	牛膵臓
形態	凍結乾燥粉末；トリスバッファー塩を含みます。
EC番号	EC 3.1.1.4
CAS登□番号	9001-84-7
活性	> 20 ユニット/mg タンパク質
代謝□路	PCのアシル鎖の再構築、特定の生物に特有のバイオシステム；アラキドン酸代謝、特定の生物に特有のバイオシステム；エーテル脂質代謝、保存されたバイオシステム
機能	カルシウムイオン結合; ホスホリパーゼA2活性
単位定義	1ユニットは、pH 8.0および37°Cで、1.0μmoleの大豆L-α-ホスファチジルコリンをL-α-リゾホスファチジルコリンと脂肪酸に加水分解します。

保管・発送情報

保存方法	−20°C